



八王子盲学校だより



令和8年4月発行 第1号
東京都立八王子盲学校長 田島 由紀子

新しい門出を祝って

校長 田島 由紀子

新しい年度を迎え、学校にも春の訪れを感じる季節となりました。仮設校舎から見える街道沿いの桜が新しい一年の始まりに彩りを添え、前に進む気持ちを後押ししているように感じられます。

新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。また、在校生の皆さんにおかれましては、御進級おめでとうございます。新たな学年を迎え、それぞれが新しい目標を胸に学校生活をスタートさせていることを、教職員一同、大変うれしく思っております。

令和8年度の八王子盲学校は、幼稚部2名、小学部13名、中学部8名、高等部普通科7名、理療科6名、計36名の幼児・児童・生徒とともに始まりました。今年度も、少人数ならではの利点を生かし、一人ひとりの教育的ニーズに応じたきめ細かな指導を通して、安心して学び続けられる教育環境の充実に努めてまいります。

本校は「地域に根差した盲学校」として、これまで多くの皆様の御理解と御支援のもと、教育活動を進めてまいりました。今年度は、地域の方々にも本校の教育活動をより身近に感じていただけるよう、来校していただく機会や行事等を積極的に設けていく予定です。あわせて、新校舎完成までの限られた期間となる仮設校舎での学校生活の様子についても、多くの方に知っていただきたいと考えております。

そこで今年度から、学校生活や行事、教育活動の一場面を、SNS等を活用して継続的に発信してまいります。紙面下に掲載しております二次元コードより御覧いただけますので、ぜひ御確認いただき、本校の取り組みへの理解を深めていただければ幸いです。

今年度も、「一人一人の最適な学びを追究し、生きる力を育む学校」という学校教育目標のもと、幼児・児童・生徒一人一人が自分の可能性を信じ、将来に向かって歩んでいけるよう、教職員一同、組織一丸となって取り組んでまいります。本年度も、皆様の御理解と御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

